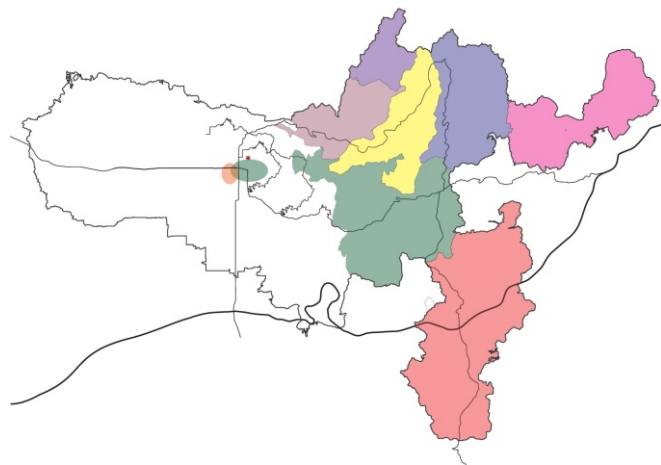


柳生地区におけるこれまでの地域活性化の 取り組み概要報告



2018年9月12日 黒田 篤史

I-1. 黒田 篤史の紹介



<経歴>

- 株式会社 エイチ・アイ・エス(旅行業) 1997年～2003年[約7年]
- 株式会社 シー・エヌ・ディ(経営コンサルタント業) 2003年～2014年[約11年]
- 奈良市東部地域おこし協力隊 2014年9月～2017年8月[3年]

<現在> 2017年9月～

- (有)オクダ Yagyu Travel 奈良支店長 2018年3月～現在
- 奈良 ○柳生観光協会 事務局長 2017年9月～現在
- 柳生茶屋 店主 2016年10月～現在
- ・奈良市の隠れ里 Nyu farm 実行委員会 理事 2015年2月～現在

- 岡山 ○岡山県勝央町「しょうおう志援協会」 事務局長 2016年10月～現在
 - ・2016年10月協会設立 コーディネーターに着任、2017年5月末 設立総会
 - ・2017年9月より事務局長として、全体の運営を支援

- 大阪 ○株式会社勝央体験ファクトリー 顧問 2017年4月～現在
- ・水都OSAKA 水辺のまち再生プロジェクト 2014年4月～現在

2. なぜ地域おこし協力隊に？

経営コンサルタントとして11年間、企業への実務支援（販促支援・営業支援、経営改善）を行ってきましたが、四国・中国などいわゆる田舎の地域でコンサルティングを行うにつれて、**企業単体の支援だけでなく、そもそも地域全体の活性化を図らないと継続的な成長はないと**考え、「**奈良市東部地域おこし協力隊**」に着任。「現場主義」を貫き、地域の方々と一緒になって活性化の取り組みを行ってきました。

2017年8月末に、任期満了。

柳生地域にとどまり、地域活性化の活動を継続。

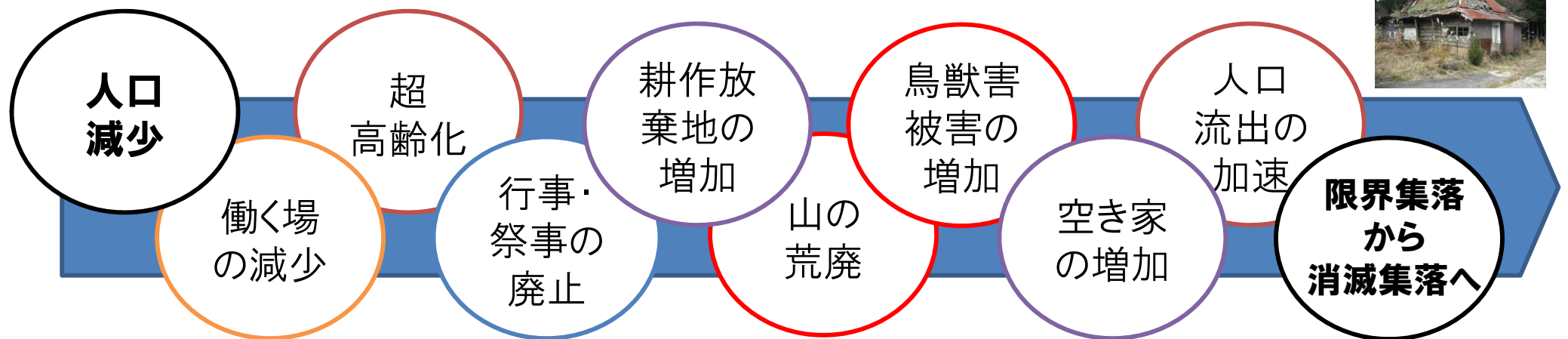
II-1. テーマ分析・・・柳生地区の将来人口とその影響

◇柳生地区における将来人口推計・・・2035年には人口が半減(2010年比較)

	2003年	2010年	2018年	2019年	2020年	2025年	2030年	2035年	2035-2010年比	
									数値	割合
【柳生地区】	1,500	1,323	1,053	1,051	1,022	892	784	687	-636	-48.1%
柳生町	322	281	242	243	239	220	204	188	-93	-33.2%
柳生下町	196	158	134	134	131	118	107	97	-61	-38.7%
興ヶ原町	167	150	119	119	116	100	87	75	-75	-49.8%
邑地町	372	336	252	246	237	199	168	141	-195	-57.9%
大保町	152	138	110	117	114	100	90	80	-58	-41.7%
丹生町	218	189	144	142	137	116	98	83	-106	-55.8%
北野山町	73	71	52	52	50	43	36	31	-40	-56.7%

※これまでの人口統計(～2018年)から回帰分析にて算出

◇人口減少によるマイナスのスパイラル



2. 活性化に向けた人口の考え方

◇人口の考え方



	属性	概要
夜間人口	在住人口	その地域に住んでいる人
昼間人口	労働人口	その地域に働いている人
親族人口	在住者の親族	お盆等に不定期に帰ってくる人
交流人口	一時的人口	この地域に興味を持ち関わりたい人
観光客	一時的人口	この地域を観光したい人

→この地域への移住者を増やすとを考えた場合、「交流人口」を増やすことが大切

III-1. 奈良市東部地域おこし協力隊の取り組み内容

2014年 奈良市が「地域おこし協力隊」を募集した際の業務内容

農業おこし

- ・ 直売所の開設準備
- ・ 高付加価値商品開発
- ・ 販路拡大
- ・ 農作業支援

魅力おこし

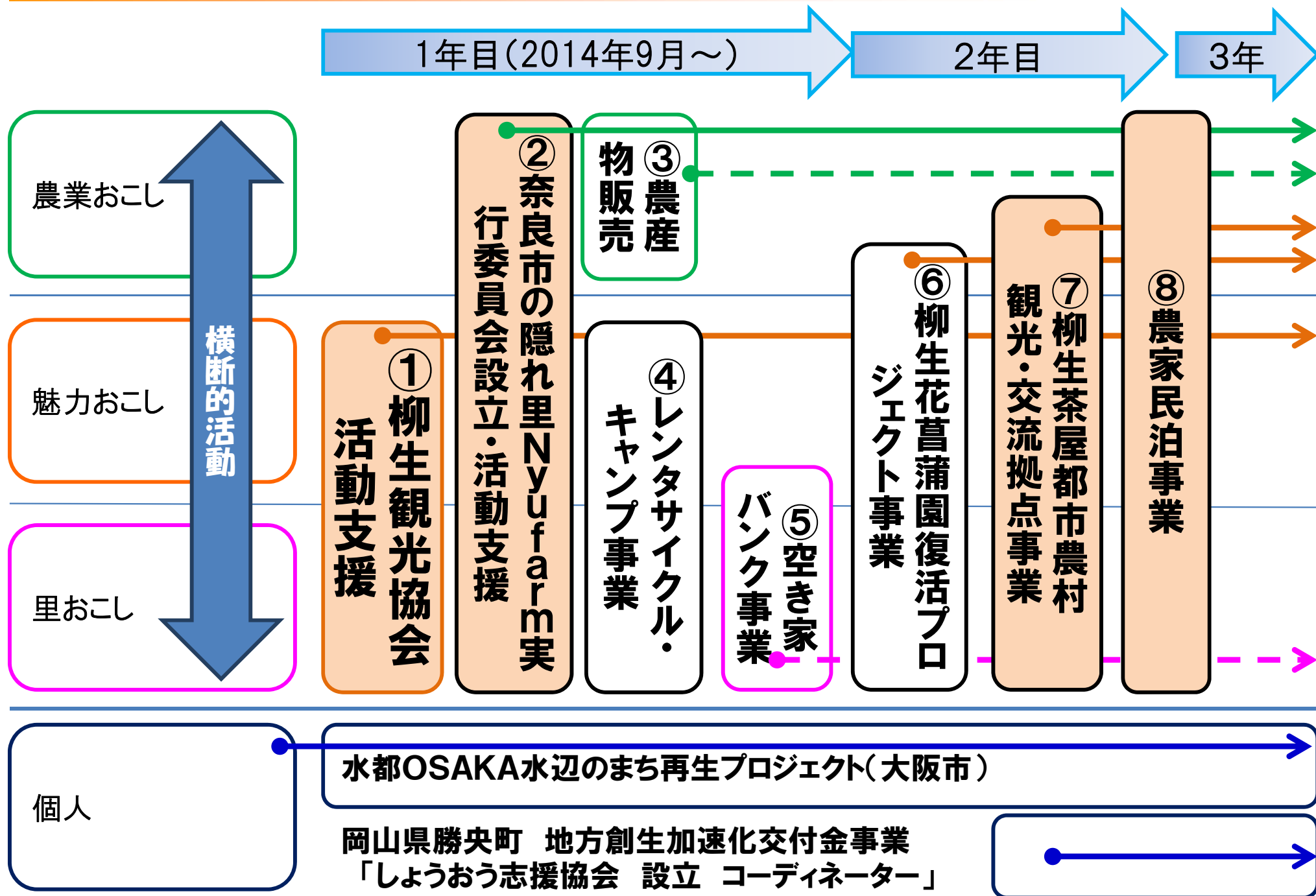
- ・ 観光資源の発掘
- ・ イベント企画や商品開発
- ・ 観光情報の発信
- ・ 観光設備の整備

里おこし

- ・ 空き家への定住促進
- ・ 住民交流（都市⇔田舎）
- ・ 移動福祉バスの企画
- ・ 自然体験・野外活動企画開発

横断的
活動

2. 3年間の主な地域活性化の取り組み概要(時系列で整理)



3. 各事業の具体的な取り組み内容

①柳生観光協会 活動支援

…「柳生観光協会のホームページ」を起点とした柳生の魅力発信や観光者増加の取り組み。県・市・柳生観光協会3者共同でのツアー開発。NHKの柳生紹介・世界へ配信

②奈良市の隠れ里Nyu farm実行委員会設立・活動支援

…大和高原の主要産業である「大和茶応援事業」と「里山づくり事業」「大和高原の歴史探求」の3つの事業を通じて、地域と都会との交流を図ることを目的として設立

③都市部での農産物販売

…東部山間で作られた野菜の販売(グランフロント大阪、各イベント等での出店)

④レンタサイクル・キャンプ事業

…(旧)興東中学校でのキャンプイベントやレンタサイクルなど体験を通じた農村交流

⑤空き家バンク事業

…柳生地区における空き家の活用および空き家バンク関わる実証実験支援

⑥柳生花菖蒲園復活プロジェクト事業

…閉館に追い込まれた柳生菖蒲園の復活プロジェクト

⑦柳生茶屋交流拠点事業

…閉店した柳生茶屋を活用した都市農村交流拠点プロジェクト事業

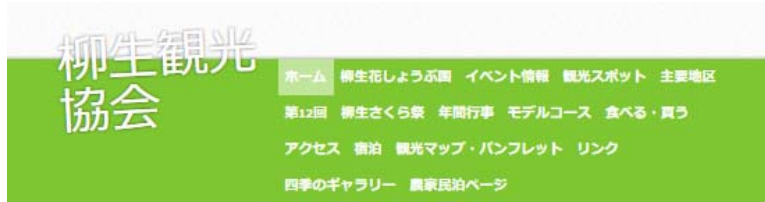
⑧農家民泊事業

…農家民泊に賛同いただいた住民の方々と連携して農家民泊の実証実験を実施

4-(1). 柳生観光協会 活動支援



「柳生観光協会のホームページ」を起点とした柳生の魅力発信や観光者増加の取り組み。県・市・柳生観光協会3者共同でのツアー開発。NHKの柳生紹介・世界へ配信



6月12日(月) 時点
柳生花しょうぶ園の開花状況: 4~5分咲きです



行事・イベント

- ・2017年度の「柳生花しょうぶ園」の開園期間は5月27日(土)~7月2日(日)です!開花状況は柳生花しょうぶ園のページをご覧ください!
- ・4月8(土)、9日(日)に「第12回 柳生さくら祭」が開催されました!
- ・2017年1月28日(土)「柳生の伝統体験(餅汁の早食い)」を開催しました。
- ・柳生地区の秋祭りが終了しました!

新着情報・お知らせ

- ・柳生地区内でのイベントについては「イベント情報」をご覧ください!
- ・3月17日(金) 18:30~19:00 NHK奈良放送局 おでかけナビにて「剣聖・柳生の里〜奈良市・柳生〜」が放送されます!
- ・2017年1月28日(土)「柳生の伝統体験(餅汁の早食い)」の募集を開始しました!
- ・「400年前の剣術が景づく」

Facebook

JAWA 30人が「いいね!」

柳生観光協会

柳生観光協会 9時間前

柳生地区内で実施するワークショップ等のイベント情報です。詳しくは、柳生観光協会「イベント情報」のページをご確認ください!皆様のご参加をお待ちしております!



ツアー開発(例)

芳徳禅寺和尚による体験
・柳生新陰流 ・座禅体験 等



日本刀鍛錬道場体験



ホームページの開設
役員奉仕の支援(草刈り、植樹、さくら祭り、
各行事の参加等)

5-(1). 柳生茶屋 都市農村・観光交流拠点事業

コンセプト: 都市農村交流・観光拠点

柳生茶屋を起点として、都市と農村の人々が交流を図り、人口減小、雇用、活性化など様々な問題・課題の解決につながる拠点とする。



<主な事業>

食堂事業

土日月の営業、団体予約での食事提供

レンタルスペース事業

柳生茶屋でのワークショップ・会議・イベントスペースとしての“場”の提供

旅行業（有限会社 オクダ奈良支店）

第三種旅行業 旅行業としてのツアー企画、旅行手配
レンタサイクル事業-笠置等との連携

コンサルティング&地域コーディネーター事業

他地域などへのコンサルティング&地域コーディネーター
柳生と他地域との連携 例)岡山県&起業家支援

(2). 柳生茶屋事業



2016年10月 営業許可を取得し、オープン。冬季休業後、2017年5月より再オープン。
土日(月)は飲食店として、平日は、ワークショップや着地旅行の起点として提供。



(2017年6月17日 朝日新聞)に掲載

参考1:体験を通じたインバウンド促進

<2015年5月16日 アメリカ人 茶摘みとお茶づくり体験>



<2015年3月9日 中国人 お寿司と天ぷらづくり体験>



<2015年7月28・29日 スウェーデン人 柳生観光とお茶事体験・丹生町内散策>

<2015年12月1日 タイ人 お茶事体験>



**<2015年9月28日 タイ人(エア・アジア広報担当)
芋掘り体験&神野山観光>**



**<2016年1月14日 欧米・アジア等
座禅・柳生新陰流体験>**



参考2:2018年6月10日(日) 堺中ロータリークラブ



Nyu farmの里山体験

雨にもかかわらず41名のお客様が参加。参加者全員で、①茶摘み、②お茶会、③紅茶づくり、④うどんづくり、⑤ピザづくりを行い。昼食を食べました。体験後は柳生花菖蒲園観光をしました。



参考3:2018年6月18日~20日 マレーシア家族

Nyu farmの里山体験

- 1日目は地震のため到着が遅れましたが、茶摘み・手もみ茶体験。夜は蛍鑑賞
- 2日目は朝から神野山を観光後、天ぷら・うどんづくり体験。
午後から和菓子づくりとお茶会体験を行いました。
- 3日目は柳生観光。



(3)-a. 農家民泊事業の実証実験

柳生茶屋においては
民泊の入村式・共同作業拠点として実施！ 都会の子供 & 地元の子供が交流

クレープづくり



流しそうめん



実証実験では
柳生地区内6軒の農家の方々が受け入れに参加

b. 農家民泊を起点とした体験メニュー(柳生は“癒し”がメイン)



障害者のためのお話し会
 田舎暮らしワークショップ
 遺伝子組み換え映画上映会
 オイリュトミー
 マナー講座
 チームビルディング

竹籠づくり、箸づくり、陶芸、
 草木染め、フラワーアレンジメ
 ント、木工体験、ベンガラ染め

剣道体験、書道体験
 歴史講座、茶道体験
 柳生新陰流体験
 座禅、おくださん体験
 鍛錬道場見学
 餅つき体験
 料理づくり



アロマ、ヨガ、5リズムダンス
 酵素づくり
 発酵食品づくり
 (味噌、キムチ、漬け物等)

柳生観光・神野山観光
 笠置観光・石仏巡り
 パワースポット巡り
 オリエンテーリング

田植え、蕎麦の種まき炭
 焼き、芋掘り、茶摘み
 リンゴ狩り、イチゴ収穫、
 きこり、椎茸の植菌・収穫

レンタサイクル
 キャンプ、カヌー、ボルタ
 リング(笠置町と連携?)

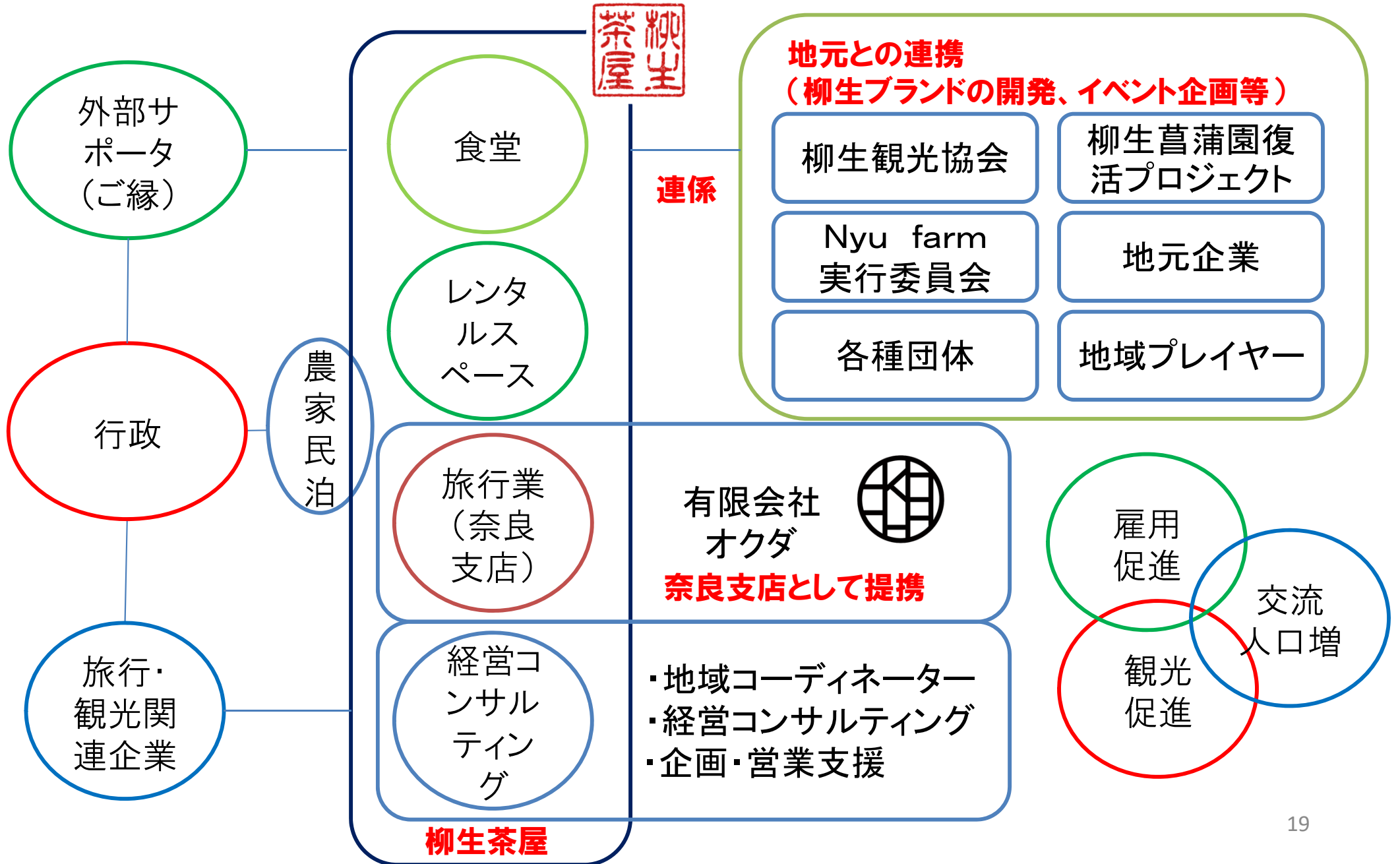
※色のついている内容はそれぞれ
 「柳生茶屋」「Nyu farm」「公民館」
 などで実施した内容。
 黒字は考えられるメニュー

鮎のつかみ取り
 菖蒲園の水生生物観察・草引き
 デイキャンプ

(4). 柳生茶屋が目指すもの ~ローカル DMO/DMC~



「飲食」「旅行」「交流拠点」「コンサルティング」をワンストップで運営



(5). さらなるビジネス連携(奈良市-オクダ-柳生茶屋)



奈良市と連携し、大和高原の歴史・文化体験の開発・提供を行っています



参考1. 住宅宿泊事業法(民泊新法)とは

住宅宿泊事業法の概要

背景・必要性

- ここ数年、民泊サービスが日本でも急速に普及
- 多様化する宿泊ニーズ等への対応
- 公衆衛生の確保や地域住民等とのトラブル防止、無許可で旅館業を営む違法民泊への対応 等

概要

1. 住宅宿泊事業者に係る制度の創設

- ① 都道府県知事への届出が必要
(年間提供日数の上限は180日(泊)とし、地域の実情を反映する仕組みの創設)
- ② 住宅宿泊事業の適正な遂行のための措置(衛生確保措置、騒音防止のための説明、苦情への対応、宿泊者名簿の作成・備付け、標識の掲示等)を義務付け
- ③ 家主不在型の場合は、上記措置を住宅宿泊管理業者に委託することを義務付け
- ④ 都道府県知事は、住宅宿泊事業者に係る監督を実施

※ 都道府県に代わり、保健所設置市(政令市、中核市等)、特別区(東京23区)が監督(届出の受理を含む)・条例制定措置を処理できる

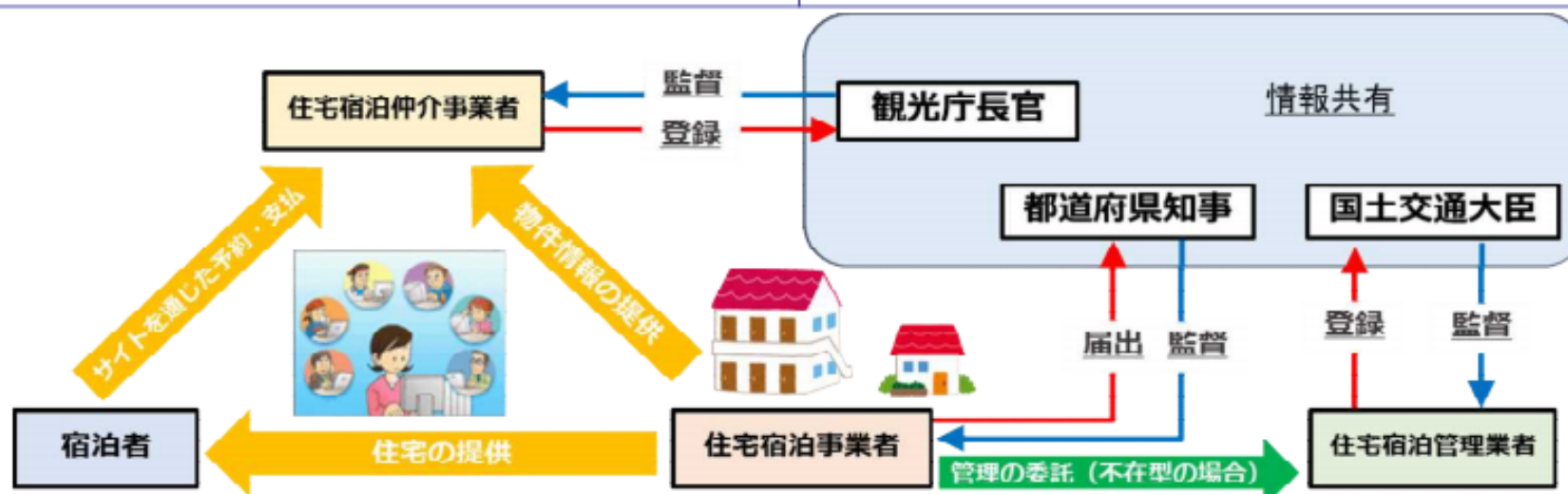
2. 住宅宿泊管理業者に係る制度の創設

- ① 国土交通大臣の登録が必要
- ② 住宅宿泊管理業の適正な遂行のための措置(住宅宿泊事業者への契約内容の説明等)の実施と1②の措置(標識の掲示を除く)の代行を義務付け
- ③ 国土交通大臣は、住宅宿泊管理業者に係る監督を実施

3. 住宅宿泊仲介業者に係る制度の創設

- ① 観光庁長官の登録が必要
- ② 住宅宿泊仲介業の適正な遂行のための措置(宿泊者への契約内容の説明等)を義務付け
- ③ 観光庁長官は、住宅宿泊仲介業に係る監督を実施

○公布 平成29年6月16日 ○施行期日 平成30年6月15日

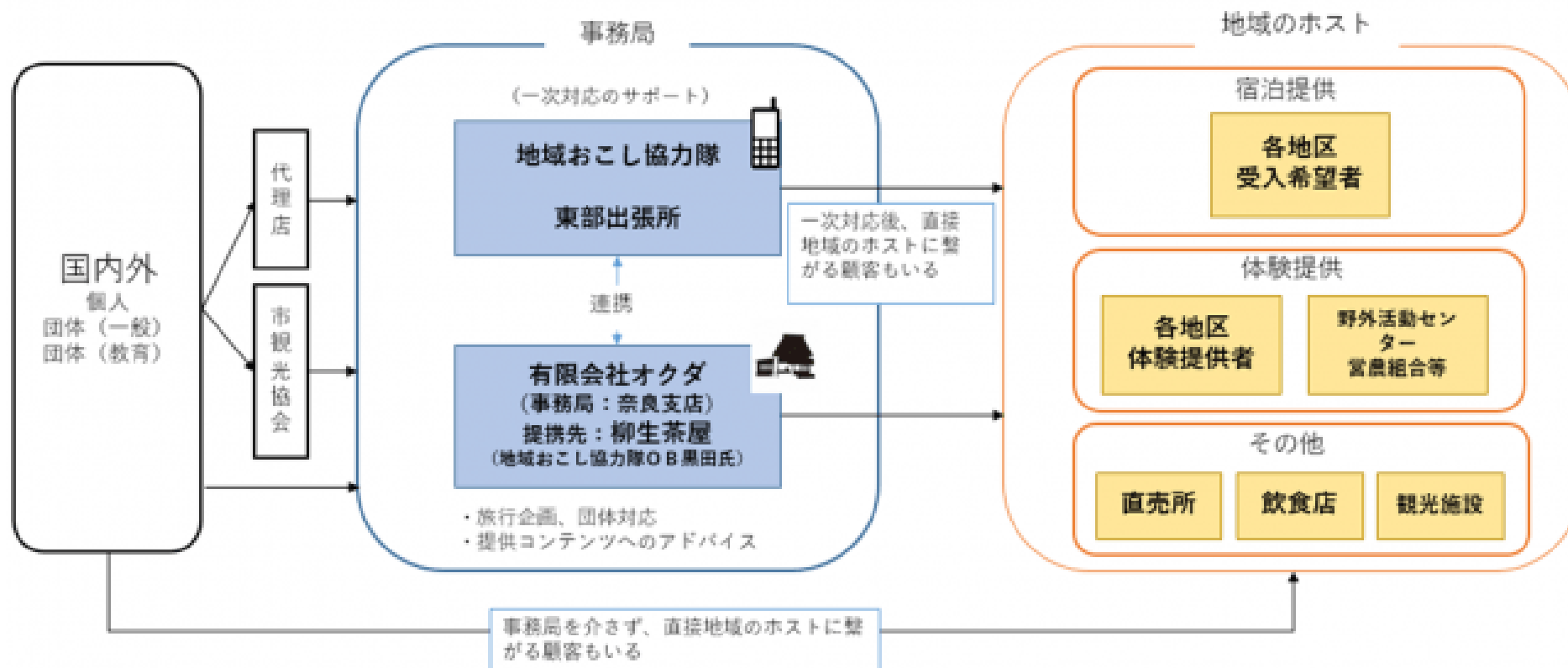


奈良県内初！「さとやま民泊」の推進で民間事業者と連携協定を締結！

奈良市は、平成30年9月27日(木)に、東部地域を対象に「さとやま民泊」を推進するため、有限会社オクダと連携協定を締結しました。

<TOPIX>

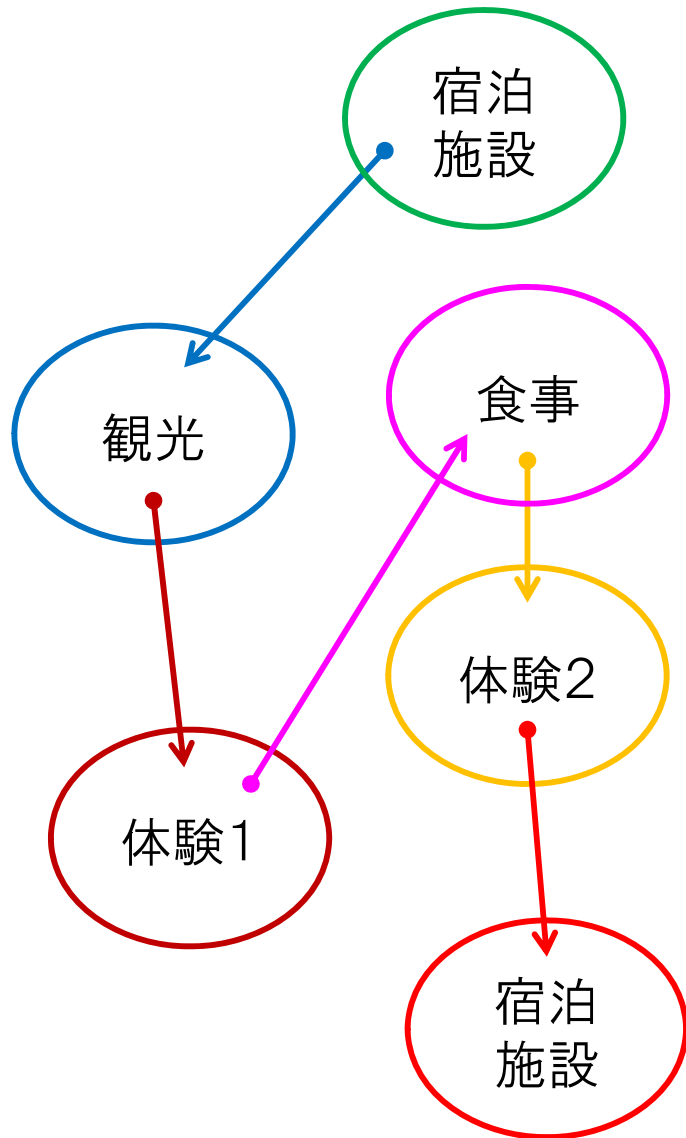
- ◆民泊新法を地域振興に活用して、民間事業者と連携協定を結ぶことは県内初。
- ◆連携協定により、里山地域の既存の観光業、農業等と民泊新法を一体的に商品化・PRできるようになります。
- ◆市街化調整区域での積極的な民泊推進は、持続的な地域づくりの一つの手法です。



（出所：奈良市報道発表資料 2018年10月1日） ※関連新聞記事多数

(6). 柳生観光・体験・宿泊のメリット

<一般的な観光・体験・宿泊>



移動時間がかかり時間の無駄が発生
手配も煩雑に

<柳生での観光・体験・宿泊>



車で約15分圏内（柳生地区内）
ワンストップでご案内・予約回答